

令和6年度実施
税政連及び後援会に関するアンケート・分析結果（まとめ）

中国税理士政治連盟
後援会対策委員会

これまで隔年で実施されてきた日本税理士政治連盟の後援会活動に関するアンケートから、後援会活動の問題点として、①後援会活動の低下 ②加入会員数の低下 ③高齢化 が問題点として挙げられてきました。中国税理士政治連盟（以下「中税政」）におきましても同様な問題を抱えており、問題の打開を図るための施策を講じてまいりましたが、解決には至っておりません。

そこで会員の皆様に、「税政連」及び「後援会」に対する考えをお伺いし、今後の活動の参考に資するため、このたびアンケートを実施いたしました。

アンケートの作成にあたり上記①②③の問題は、「政治連盟の活動の認識不足」が主要因ではないかのもと、「政治連盟の活動の周知」及び「後援会活動の活性化」について、現在の取り組みは会員の皆様へ適切な時期・媒体・方法によって周知されているのか。そして、後援会活動の低下については何が障害となっているのかを念頭に置き、質問を作成しました。

<アンケート回収状況>

今回、会員 3,225 名中 697 名の方から回答を頂き、21.6%の回収率となりました。

ご多忙中のところ、ご協力いただき誠にありがとうございました。

税政連に関するアンケート（回答期限：2024.8.3）

697

応答

02:49

完了するのにかった平均時間

終了済み

状態

1. 「税政連」という名称を知っていますか？

● 知っている	671	(96.7%)
● 知らない	23	(3.3%)



2. 税政連に加入していますか？

● 加入している	595	(88.3%)
● 加入していない	79	(11.7%)



3. 2で「加入している」とお答えの方に質問です。どの時点で加入されましたか？

● 入会時（税理士証票交付式等）	545	(91.3%)
● 入会后支部長等による勧誘	32	(5.4%)
● 先輩・知人による勧誘	13	(2.2%)
● その他	7	(1.2%)



4. 税政連の活動についてお伺いします。活動内容をご存知ですか？

● 活動内容を知っている	508	(85.1%)
● 活動内容を知らない	89	(14.9%)



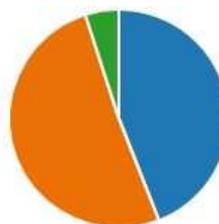
5. 4で「活動内容を知っている」とお答えの方に質問です。
政治連盟の活動の成果（税制改正要望のうち実現した項目）をご存知ですか？

● 活動の成果を知っている	343	(67.5%)
● 活動の成果を知らない	164	(32.3%)
● その他	1	(0.2%)



6. 5で「活動の成果を知っている」とお答えの方に質問です。
どの媒体でその成果を存知されましたか？（複数回答可）

● 日税政の機関誌（新聞）	223	(44.1%)
● 中税政の機関誌（会報）	258	(51.0%)
● 日税政、日税連のHP	25	(4.9%)



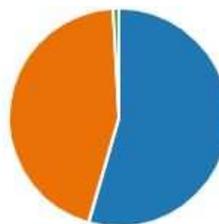
7. 毎年の税制改正要望は、各税理士会が会員から提出された貴重な意見を「意見書」としてとりまとめ、15税理士会の意見書を日税連で整理した「税制改正建議書」が基となっていることをご存知ですか。

● 知っている	481	(81.3%)
● 知らない	111	(18.7%)



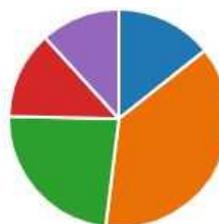
8. 7で「知っている」とお答えの方に質問です。
税制改正要望にあなたの意見が反映されていますか？

● 反映されている	262	(54.5%)
● 反映されていない	215	(44.7%)
● その他	4	(0.8%)



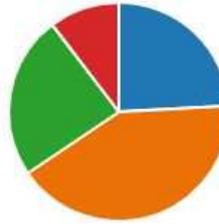
9. 2で「加入していない」とお答えの方に質問です。その理由をお聞かせください。

● 他団体で加入しているため	11	(14.3%)
● 必要性を感じない	29	(37.7%)
● 政治に不信感がある	18	(23.4%)
● 会費（年9,000円）が高い	10	(13%)
● その他	9	(11.7%)



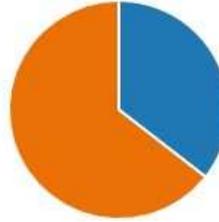
10. 9で「必要性を感じない」とお答えの方に質問です。その理由をお聞かせください。

● 活動の成果が見えない	7	(24.1%)
● 具体的に何をやっているのかわからな...	12	(41.3%)
● 税理士と政治連盟とは関係性がない	7	(24.1%)
● その他	3	(10.4%)



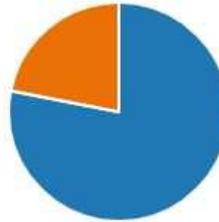
11. 設問4で「活動内容を知らない」お答えの方に質問です。税政連の活動を紹介するリーフレットをご存知ですか？

● 知っている	32	(35.6%)
● 知らない	58	(64.4%)



12. 5で「活動の成果を知らない」とお答えの方に質問です。日税政、中税政の機関誌を読まれたことはありますか？

● 読んだことがある	132	(78.1%)
● 読んだことはない	37	(21.9%)



13. 7で「知らない」とお答えの方に質問です。

あなたに毎年、中国会調査研究部が実施している「税務調査に関するアンケート（税制改正及び税務行政に関する意見）」が届いているのをご存知ですか？

● 知っている	86	(77.5%)
● 知らない	25	(22.5%)



14. 13で「知っている」とお答えの方に質問です。『税制改正及び税務行政に関する意見』を提出したことはありますか？

● 提出したことがある。	29	(33.7%)
● 提出したことがない。	57	(66.3%)



15. 税理士による国会議員等後援会に加入していますか

● 加入している	275	(41.2%)
● 加入していない	393	(58.8%)



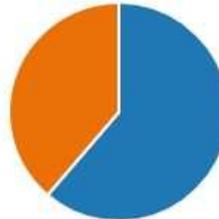
16. 15で「加入している」とお答えの方に質問です。後援会の総会・国政報告会に参加していますか？

● 参加している	196	(71.2%)
● 参加していない	79	(28.8%)



17. 16で「参加している」とお答えの方に質問です。後援会の活動は盛り上がっていますか？

● 盛り上がっている	120	(61.2%)
● 盛り上がりに欠ける	76	(38.8%)



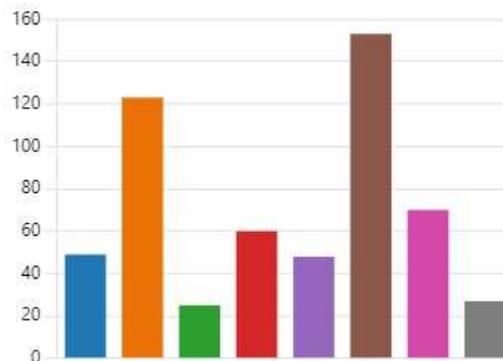
18. 17で「盛り上がっている」とお答えの方に質問です。それはどのようなところから感じられますか？

● 議員本人の出席があり身近に感じ...	101	(84.2%)
● 総会・懇親会等で活発な意見交換...	15	(12.5%)
● その他	4	(3.3%)

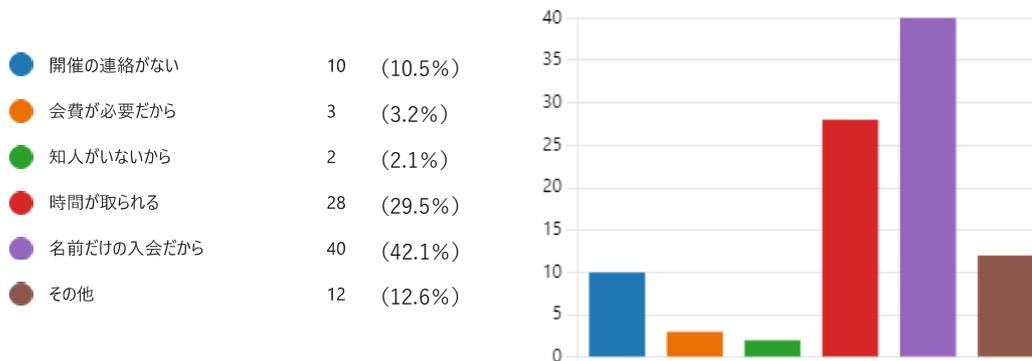


19. 15で「加入していない」とお答えの方に質問です。その理由をお聞かせください。（複数回答可）

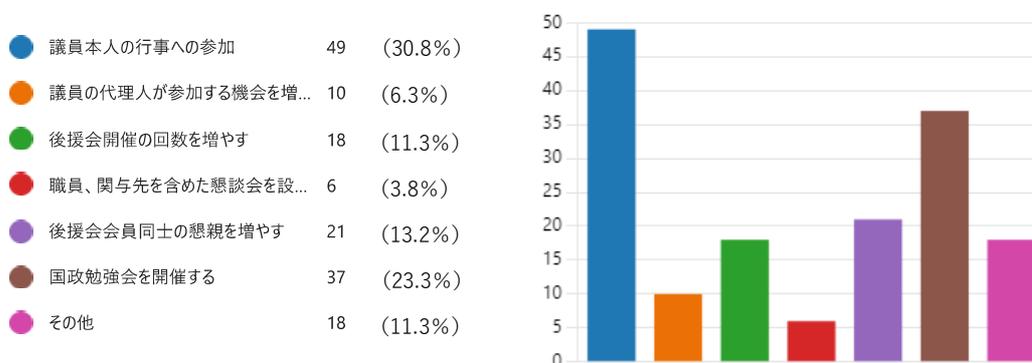
● 存在を知らない	49	(8.8%)
● 好きな議員がない	123	(22.2%)
● 入会方法を知らない	25	(4.5%)
● 誘われていない	60	(10.8%)
● 政治信条を明らかにしたくない	48	(8.6%)
● 選挙活動をしたくない	153	(27.6%)
● 後援会活動で何かが変わって...	70	(12.6%)
● その他	27	(4.9%)



20. 16で「参加していない」とお答えの方に質問です。その理由をお聞かせください。（複数回答可）



21. 17で「盛り上げりに欠ける」とお答えの方に質問です。盛り上げるためにはどうすればよいとお考えですか？（複数回答可）



22. 設問は以上です。お忙しい中ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

■ 税政連について（まとめ）

<認知度>	<加入度>	<加入時点>	<活動内容周知>	<要望・成果の周知>	<会員と意見書の関わり理解度>
(+) 96.7% → (-) 3.3%	(+) 88.3% → (-) 11.3%	(入会時 91.3%) → (勧誘 7.6%)	(+) 85.1% → (-) 14.9%	(+) 67.5% → (-) 32.3%	(意見書に至るプロセス理解) (反映されているか) (+) 81.3% (反映されているか) (+) 54.5% (-) 18.7% (-) 44.7%
	理由 ①必要性を感じない 37.7% ②政治に不信感 23.4% ③他団体加入 14.3% ④会費(9,000円)高い 13.0%	理由 ①具体的にわからない 41.4% ②活動成果が見えない 24.1% ③税理士、政治連盟関係ない 24.1%	①リーフレット知らない 64.4% ②知っている 35.6%	中税政会報 51.0% 日税政新聞 44.1% HP 4.9% 会報・新聞を読んだ 78.1% 読んだことがない 21.9%	意見が届いている 77.5% → 提出有り 33.7% 知らない 22.5% → 提出なし 66.3%

- 認知度に関しては96.7%の高い割合を示していますが、いまだ「中税政」の名称すら知らない会員が存在することに気を留めなければなりません。
- 高い認知度に関わらず11.3%の会員が税政連に加入していません。その理由として税政連の必要性を感じていない・政治に不信感があるで61.1%となっています。必要性を感じない理由として**税政連の活動が具体的にわからない、税政連の活動成果が見えない**、それに起因すると思われる**税理士と政治連盟とは関係性がない**とする割合が89.3%となっています。さらに**政治に不信感がある**となっています。
- 加入時点については入会時（税理士証票交付式等）が91.3%を占めており、現在実施している入会時及び支部長等の勧誘による加入促進方法を、きめ細かく行うことと思います。
- 加入している方のうち、85.1%は活動内容を知っていると答えていますが、知らないと答えた方で64.4%の方が税政連の活動を紹介する**リーフレットを知らない**との回答をいただいております。リーフレットの配布の方法に問題を抱えていると思われます。
- 活動の内容を知っており、さらに活動の要望と成果を知っている方は95.1%が中税政会報・日税政新聞を見ている方で、つぎに4.9%は日税政・日税連のHPとなっています。今回新しく中税政のHPが設置され、情報の発進の充実が図られると思います。
- 活動の要望と成果を知らないとの回答を頂いた方のうち、日税政・中税政の機関誌を読まれていた方は78.1%となっています。
- 会員からの意見を日税連でとりまとめ建議書の基となっていることについて81.3%の方は、この仕組みについて知っており、建議書を基とする税制改正要望について意見が反映しているが54.5%となっています。しかし44.7%の会員は反映していないと答えています。
また、上記仕組みについて知らないと答えた方に、税務調査アンケート同封の「税制改正及び税務行政に関する意見」を書き込む欄を知っている方は77.5%であり知らないは22.5%となっています。さらに知っている方の66.3%は意見を提出したことがないとなっています。

■ 後援会について（まとめ）

<加入度>		<参加度>		<参加満足度（盛り上がり）>	
(+) 41.2%	→	(+) 71.2%	→	(+) 61.2%	= 要因
(-) 58.8%	↘	(-) 28.8%	↘	(-) 38.8%	①議員本人の出席があり身近に感じられる 84.2%
					②総会・懇親会で活発な意見交換がされている 12.5%
理由（%）		理由（%）		盛り上げるためには（%）	
①選挙活動をしたくない	27.6	①名前だけの入会だから	42.1	①議員本人の行事への参加	30.8
②好きな議員がない	22.4	②時間がとられる	29.5	②国政勉強会を開催する	23.3
③後援会活動で何かが変わると思わない	12.6	③開催の連絡がない	10.5	③後援会会員同士の懇親を増やす	13.2
④誘われていない	10.8	④会費が必要だから	3.2	④後援会開催の回数を増やす	11.3
⑤存在を知らない	8.8	⑤知人がいないから	2.1	⑤議員の代理人が参加する機会を増やす	6.3
⑥政治信条を明らかにしたくない	8.6			⑥職員・関与先を含めた懇親会を設ける	3.8
⑦入会方法を知らない	4.5				

- 1 税政連への加入は88.3%ですが、後援会への加入は41.2%であり、58.8%は未加入となっています。
未加入の理由として①から④までの割合が73.4%です。「なぜ、選挙運動をしたくないのか」「なぜ、何かが変わると思わないのか」「なぜ、誘われるのを待っているのか」そして、税理士による後援会は、特定の政党への後援ではなく議員個人の考えに基づき後援をされると言われる中で「**なぜ、好きな議員がないのか、また見つからないのか**」。この突破口は、何なのでしょう。
- 2 後援会に加入したが、総会等に参加している方は71.2%で不参加は28.8%となっており、その不参加理由は**名前だけの入会だから**が42.1%、そして時間がとられる29.5%、開催の連絡がない10.5%となっています。
- 3 後援会活動の盛り上がりについて、**議員本人の出席があり身近に感じられる**に84.2%の方が盛り上がりと感じ、盛り上げるためにはの質問に**議員本人の行事への参加及び国政勉強会を開催する**で54.1%となっています。